各 位

2026 年 11 月６日

会社名：スターティアホールディングス株式会社
代表者名：代表取締役社長　北村　健一
（コード番号　3393　東証プライム）
問合せ先：執行役員 CFO　植松　崇夫
（TEL：03-5339-2109）

連結子会社の吸収合併および特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、取締役会において、当社の連結子会社であるスターティア株式会社（以下、「スターティア」といいます。）を存続会社、同じく当社の連結子会社であるスターティアリード株式会社（以下、「スターティアリード」といいます。）を消滅会社とした吸収合併をすることを、本日決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、本吸収合併に伴い、特別損失（減損損失）を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1．連結子会社の吸収合併（スターティアがスターティアリードを吸収合併）

(1) 合併の理由

当社グループのITインフラ関連事業におきましては、グループ全体の経営資源の最適配分および意思決定の迅速化を図り、事業効率および収益性をより一層高めるため、スターティアを存続会社、スターティアリードを消滅会社とする組織再編（吸収合併）を行うことといたしました。

(2) 合併の日程

取締役会決議日	2026年11月６日
合併契約締結日	2027年２月中（予定）
効力発生日（吸収合併期日）	2027年４月１日（予定）

(3) 合併の方式

スターティアを存続会社とし、スターティアリードを消滅会社とする吸収合併方式です。スターティアリードは効力発生日をもって解散いたします。なお、スターティアリードの事業拠点は、合併後、スターティアとして承継する予定です。

(4) 合併に係る割当の内容

当社完全子会社間の合併であるため、本吸収合併に際して一切の対価の交付はありません。

(5) 吸収合併当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
(1) 会社名	スターティア株式会社	スターティアリード株式会社
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿2-3-1	東京都新宿区西新宿2-3-1
(3) 代表者	代表取締役　平澤　有一	代表取締役　長岡　博信
(4) 事業内容	ITインフラ関連事業（OA機器・情報通信機器等の販売・設置・保守メンテナンス等）	ITインフラ関連事業（OA機器・情報通信機器等の販売・設置・保守メンテナンス等）
(5) 資本金	90百万円	90百万円
(6) 大株主および持株比率	当社（100%）	当社（100%）

2．特別損失（減損損失）の発生およびその内容

上記「１．(1) 合併の理由」に記載のとおり、当社グループではITインフラ関連事業における事業効率および収益性の向上を目的として、2027年４月１日を効力発生日とする吸収合併を決議いたしました。

本組織再編に伴い、スターティアリードが保有する固定資産等について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を再評価いたしました。その結果、事業統合および拠点再編に伴う資産使用計画の見直し等により、当第２四半期連結会計期間において減損損失249百万円を特別損失として計上することといたしました。

本減損損失の計上は、当社グループ全体の事業効率化および将来の企業価値最大化に向けた組織再編・経営資源の一体化に伴い発生する、戦略的・構造改革的な減損損失であります。

3．今後の見通し

当社グループにおきましては、2026年７月31日付で公表いたしました「投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ」のとおり、当第２四半期連結会計期間において投資有価証券売却益（特別利益）269百万円を計上しております。

今般計上する特別損失249百万円は当該特別利益269百万円の範囲内であり、両特別損益を通期連結業績（損益通算効果）ベースで相殺した場合、実質的な業績への影響は20百万円の利益増加要因となり、本日公表いたしました「2027年３月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上